



いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災

令和7年7月10日  
徳島河川国道事務所

## 美濃田の淵にて水難事故防止のための 安全パトロールを行います

昨年、今年と美濃田の淵では、利用者の水難事故が発生しています。このような状況を受けて国土交通省では、東みよし町、三好警察署と連携し、水難事故防止に向けた安全パトロールを実施いたします。

1. 日時：令和7年7月18日（金） 10:00～12:00
2. 場所：美濃田の淵キャンプ場・吉野川ハイウェイオアシス周辺  
(テニスコート南 注意看板設置箇所周辺集合) (別紙1参照)
3. 主催：徳島河川国道事務所・東みよし町・三好警察署

※別紙2は当日に配布するチラシです。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震をはじめとする大規模自然災等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

※当日の取材を希望される報道機関は、事前に下記問い合わせ先へご一報ください。

### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

TEL：088-654-2211（代表）TEL：088-654-9266（直通）

副所長（河川）佐藤 英人 内線204

◎河川管理課長 住岡 久雄 内線331

◎：主たる問い合わせ先



# 美濃田の淵は水難事故多発箇所です

別紙2

## 川で注意することは？

### ▶淵や岩場は危険

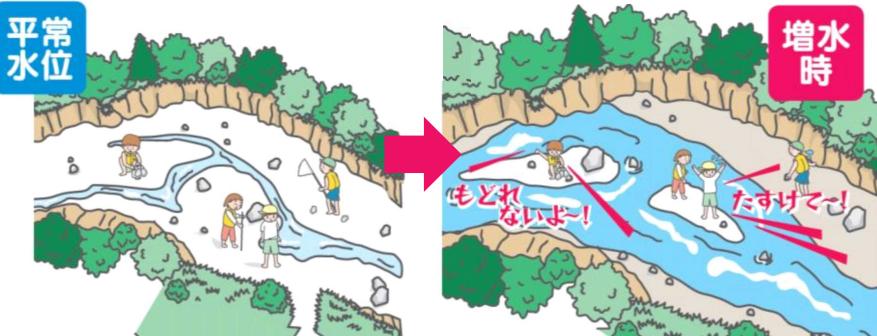
淵は、想像以上に深さがあり複雑な流れや渦が発生しています。岩場の水中部分は水の力でえぐられてくぼんでおり、流れが速くなっています。

### ▶急な増水に注意

河原は、増水の時は川底になります。

特に中州にいると、増水したら取り残されてしまいます。

「川の防災情報」等を活用し、常に天候や水位には気を配りましょう。その場で雨が降っていない場合でも、上流で雨が降っている場合は増水の危険があります。すぐに遊ぶのをやめて河川から離れた場所に移動しましょう。



### ▶子どもから目を離さない

【河川等の中学生以下の水難者数は全体の約1/4】

一人での行動中に川に転落すると、救助の手立てがなく、ちょっとした転落が人的被害につながる場合があります。

大人は常に子どもがどこにいるか把握しておきましょう。

### ●もしも川に流されてしまったら

#### おぼれている人を見つけたら

- ! まずは落ち込んでいる、自分の安全をたしかめよう。助けようと思っても、絶対に川に入って助けに行ってはいけません
- ! 大声で助けを呼びに行こう
- ! 安全な陸地から長い棒などをさしのべたり、ロープを投げたり、浮かぶ物(ペットボトルなど)を投げてあげよう

#### 自分がおぼれそうになったら

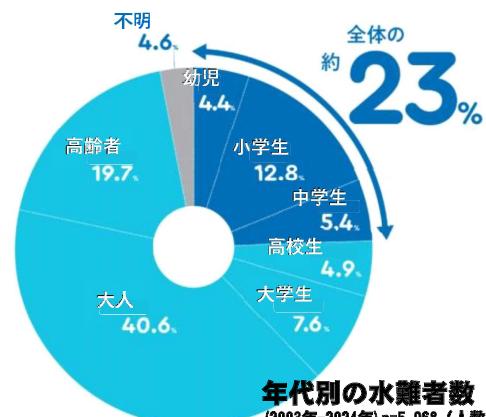
- ! あわてないで、まずは心を落ちつけよう
- ! 体温を守り体力を残すため、服は脱がない
- ! 頭を上流にしてあおむけで浮くようにして、力まずに川の流れにまかせよう
- ! つかめるものがあれば、つかもう



もしものときは

警察・消防へ  
ケータイでも通じます

消防119  
警察110



出典：公益財団法人 河川財団



東みよし町  
産業課  
TEL(0883)79-5345



三好警察署  
TEL(0883)72-0110



国土交通省 四国地方整備局  
徳島河川国道事務所  
TEL(088)654-9266